うふふ川柳

お題 **図星**

今回も多数のご応募ありがとうございました！ 【応募総数】498句

なぜわかる あなたの顔に かいてある
ちかだるまさん／50代・天理市

えっなんで 超能力か 妻の勘
ぽんごろうさん／50代・奈良市

煙に巻く 狸親父も 目が泳ぐ
鈴木 重雄さん／70代・奈良市

あっぱれを 狙ってるねと 妻チクリ
田畑 英雄さん／80代・橿原市

宿題を やっていないと ばれちゃった
満﨑 栄翔さん／天理市立福住小学校5年

食べてない 言った口には チョコレート
中岡 蓮輔さん／天理市立福住小学校6年

その笑顔 何か良いこと あったのね
やんちゃんさん／60代・福島県

あっぱれ
惚れてるの 否定する顔 真っ赤っ赤
ペンペン草さん／60代・奈良市
ひとこと 「しのぶれど色に出でにけりわが恋は…『百人一首』」ほれた弱みは表に出るのです。ズバリと指摘されて大慌てのシーン。

あっぱれ
嘘でしょう じっと目を見て 妻が言う
豚々舎休庵さん／60代・奈良市
ひとこと 何年ものお付きあい、表から裏まで奥さまはお見通しです。それは神業に近くあらがうべくもありません！

あっぱれ
欲しいのは お菓子じゃなくて おまけでしょ
せきぼーさん／40代・神奈川県
ひとこと お菓子買うからとお小遣いをねだりました。でも本当の狙いはお菓子の「おまけ」でしたか。

※学年は応募当時のものです。
選者：全日本川柳協会 大西 將文さん

7月号のお題 『びっくり』

特に「うふふ」な作品については、「今月のあっぱれ」として、**川上村のカトラリー**をプレゼント！

※写真はイメージです

6月号『浪費』4/19まで募集中！

申 郵送かFAX、HPから川柳作品（**5・7・5を基本形で17文字**）・住所・名前（ふりがな）・年齢・電話番号を左記へ。発表の際、匿名を希望する人は、その旨明記。5／19必着。

問 県広報広聴課
☎0742・27・8326
FAX 0742・22・6904
URL www.pref.nara.jp/28118.htm

へいじょうきょうてんぴょうさい

平城京天平祭

ようこそ、春の奈良・平城京へ

2023. 5/3祝～5/5祝

会場・平城宮跡 朱雀門ひろば
時間・10時～16時30分

天平衣装をまとった華やかな行列や衛士隊など、奈良時代のにぎわいを再現。奈良のグルメが勢揃いする「東市・西市」や、さまざまな体験コーナーなど、春の平城宮跡を満喫できます。雨天時一部中止。

主なイベント
- 5/3 平城京天平行列 平城遷都之詔
- 5/4 鷹狩り
- 5/5 こども行列 天平散楽行列

期間中毎日開催 東市・西市、天平衣装体験、さくら茶会、ものづくり広場

※イベント来場者用の駐車場はありません。
会場へは公共交通機関をご利用ください。

問 平城京天平祭実行委員会
☎0742-25-0707（平日10時～17時）

まほろばうた広場

《6月号の募集》
写真をお題として設定し、奈良らしい短歌を募集。皆さんから寄せられた短歌の中から、7作品を選定し、本誌に掲載します。特に「おみごと！」な作品には、**蚊帳ふきん**をプレゼント。

《募集ルール》
- ◆原則5・7・5・7・7の31文字
- ◆文語・口語を問いません
- ◆応募数は1人につき1作品
- ◆未発表のオリジナル作品

申 郵送かFAX、HPから短歌作品・住所・名前（ふりがな）・年齢・電話番号を左記へ。発表の際、匿名を希望する人は、その旨明記。4／19必着。

問 県広報広聴課
☎0742・27・8326
FAX 0742・22・6904
URL www.pref.nara.jp/38579.htm

6月号のお題

『うちわ』
奈良団扇（ならうちわ）は奈良時代に骨太な竹骨に紙を貼り渋を塗っただけの渋団扇（しぶうちわ）から始まったと言われています。後に透かし彫りが施され、今では天平文様や風物の優雅な透かし文様が特徴の県の伝統的工芸品です。